

対象学年

中学生



フィールドワークに行こう！

—地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る—



開催日：

11月 8日(土)

予備日：11月15日(土)

参加費：無料 定員：25名

感染症拡大または台風等で荒天の場合、
予備日に開催を延期もしくは中止する場合があります。



バスに乗って岐阜県の瑞浪へ。
(お弁当・お菓子つき！)



日本列島が誕生する前にできた地層や化石を
観察するよ！想像できるかな？



大学生や大学の先生が親切に教えてくれるよ！
何でも聞いてね！

みんなの参加を待ってるよ！1800万年前にタイムスリップだ！

↓ 詳細・申し込み方法 ↓

詳細・申し込みはインターネットから可能です。

「愛知教育大学 ひらめきときめき」

で検索！

申込締切：2025年10月8日(水)

6月上旬から受付開始。申込者多数の場合、抽選となります。

グループで参加したい場合も一人ずつ個別に申し込んでください。グループは
3名までとし、インターネット申込フォーム内の「プログラムに期待すること」
欄にグループ代表者の名前を入力して下さい。抽選は代表者（グループ）単位で
行い、全員にメールで結果を通知します（10月下旬頃）。

連絡のつく電話番号、Eメールアドレスを入力してください。当選結果と荒天時
の案内をしますので迷惑メール拒否設定をしている場合は愛知教育大学
（@aeu.ac.jp）からのメールを受信可能に設定してください。

参加者（当選者）には参加案内を郵送します。

落選者への郵便による通知は行いませんのでご了承ください。

8:30	受付開始
9:00	開講式
9:15	講演「地層と化石を科学しよう！」
9:50	粒度板(地層観察用)作製 岩石鑑定にチャレンジ！
10:20	大学出発、瑞浪へ
11:40	昼食・おやつタイム フリートーク
12:40	地層観察
14:00	化石採取
15:30	瑞浪出発、大学へ
16:50	修了式(未来地質学博士号授与)
17:30	解散

※道路状況・天候による変更あり。

学校の先生及び保護者の皆様へ

- ・本プログラムは、JSPS 科研費 JP25HT0082 の助成を受けたものです。
- ・未来を担う子どもたちに地球的・宇宙的なスケールで物事を考える機会を与えることは、広い視野を持つ人間を育成する上で、さらには我が国の科学・技術を発展させる上で、きわめて重要な教育的観点です。そのための手段として生徒に野外で地層や化石を調査・観察させ、その形成と意義について多角的に考察させることが有効と考えられます。
- ・本事業は、中学生を対象として、大学教員と大学生の指導のもとで地層と化石を観察させ、観察から何が分かるかを体験させるものです。観察は岐阜県瑞浪市で実施します。
- ・対象：中学生 25名
- ・バスの乗車人数に限りがあるため、保護者や学校関係者の同行はご遠慮いただきます。大学までの送迎等は問題ありません。
- ・受講生の昼食(弁当)は大学側で用意します。アレルギー等のある受講生は各自で用意ください。
- ・プログラム中は、感染症の感染防止に配慮いたします。
- ・当日、体調不良を感じる方は参加をご遠慮いただきます。

【問い合わせ先】愛知教育大学 財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係
TEL 0566-26-2119 e-mail: kakenhi@aeu.ac.jp
【実施代表者】星 博幸(愛知教育大学理科教育講座教授)
e-mail: hoshi@aeu.ac.jp

国立大学法人 愛知教育大学
独立行政法人 日本学術振興会



ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	愛知教育大学				
プログラム名	フィールドワークに行こう！ ―地層と化石の調査から大地の成り立ちを探る―				
先生(代表者)	星 博幸 (ほし ひろゆき)・教育学部・教授				
自己紹介	私は地質学の研究者です。地層や岩石、化石を様々な方法で調べ、大地の性質や成り立ちを探る研究をしています。フィールドワーク(野外調査)で自然を調べるのが好きで、国内だけでなく世界各地に行き回って調査しています。地層や化石、岩石、大地の成り立ちなどについて、何でも聞いてください！				
開催日・募集対象	2025年11月8日(土) ※荒天時の振替日 2025年11月15日(土)	受講対象者	中学生	募集人数	25名
集合場所・時間	愛知教育大学自然科学棟5階501教室	(集合時間)	8:30～9:00		
開催会場	愛知教育大学(室内) および岐阜県瑞浪市(フィールド) 住所: 〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1 アクセスマップ URL: http://www.aichi-edu.ac.jp/access/index.html				
内 容					
1800 万年前の東海地方のようすをフィールドワークによって探究しよう！ フィールドで地層と化石を観察します。バスで岐阜県瑞浪市に行きます。瑞浪とその付近には、およそ 1800 万年前(新第三紀中新世という時代)に堆積してできた地層が見られます。この地層を調べると、かつて東海地方が現在とは大きく異なる環境にあったことがわかってきます。海と陸の変化や激しい火山活動など、今の東海地方では想像もできないような出来事が見えてきます。経験豊かな地質学研究者と大学生がみなさんの観察や化石採取のお手伝いをします。私たちが暮らす地域の自然環境の移り変わりをフィールドで探る、そんな自然科学の世界に触れてみませんか？ (保護者、学校関係の方へ) 未来を担う生徒に地球科学的な時間・空間スケールで物事を考える機会を与えることは、広い視野を持つ人間を育成するうえで、さらには将来の自然科学と科学技術を担う人間を育てるうえで、大きな効果が期待できる教育的観点です。そのための有効な方法の一つは、生徒にフィールドで地層や化石を観察させ、その形成について多角的に考えさせることだと考えます。本プログラムは、中学生を対象として、研究者と大学生の指導のもとで地層と化石を実際に調査・観察・採取させ、「調査・観察の結果(事実)から何がわかり、どういうことが考えられるか(解釈)」という科学研究のプロセスを体験させるものです。 荒天等により予定通りの開催が困難な場合は振替日に延期、または中止になります。					
			 		

持 ち 物	特 記 事 項
- 筆記用具、運動に適した服装と靴(サンダル不可)、マスク、タオル、帽子、軍手、新聞紙、大きめの袋(化石持ち帰り用)、折りたたみ傘、保険証 - 昼食の弁当は大学側が用意します。アレルギー等のある受講生は各自でご用意ください。 - 昼食・休憩で利用する公園には水道とトイレがあります。	- 受講生は中学生に限ります。保護者や学校関係者は同行できません。ただし大学までの送迎等は可能です。送迎等で発生した事故等に対して大学は責任を持ちません。 - 当日、体調不良を感じる方は参加をご遠慮いただきます。 - バス車内や化石博物館見学時にマスク着用を求める場合があります。手洗いなどの感染防止対策にも留意します。
スケジュール	
08:30-09:00 受付(愛知教育大学自然科学棟 5 階 501 教室) 09:00-09:15 開講式(あいさつ、科研費と本事業の説明) 09:15-09:50 講演「地層と化石を科学しよう! (講師: 星 博幸)」・質疑応答 09:50-10:20 粒度板の作成・岩石鑑定にチャレンジ! 10:20-11:40 大学出発、瑞浪へ移動(バス車中でフリートーク) 11:40-12:40 昼食・クッキータイム 12:40-14:00 1800 万年前の地層の観察(フィールドワーク①)・化石博物館見学(休憩含む) 14:00-15:30 1800 万年前の化石の採取(フィールドワーク②) 15:30-16:50 瑞浪出発、大学へ移動(バス車中でフリートーク) 16:50-17:30 修了式(「未来地質学博士号」授与、アンケート) 17:30 終了、解散 ※ 道路事情等により解散時刻が遅くなる場合があります ※ 振替日(11 月 15 日)も同一日程	

課題番号	25HT0082	分野	自然・地学	キーワード	地層、化石、大地の変化
------	----------	----	-------	-------	-------------

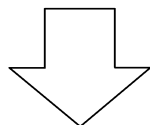
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	愛知教育大学 財務・学部 学術研究支援課 研究支援係・浅岡明美、原口琴未
住 所	〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
T E L 番 号	0566-21-2119
E - m a i l	kakenhi@m.auecc.aichi-edu.ac.jp
申込締切日	2025年10月8日（水）

当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行います。抽選結果は10月22日（水）までに郵便（またはメール）にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2021年度 ~ 2024年度	基盤研究(C)（一般）	21K03699	関東対曲構造（屈曲構造）東翼部の回転運動史の解明
2017年度 ~ 2020年度	基盤研究(C)（一般）	17K05680	高密度サンプリング磁気測定による中央構造線の屈曲形成の探究



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000090293737>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。